



“管楽器・打楽器・コントラバス奏者のための”

めざせ！

お手入れの達人



フルート

憧れのフルート！

まっすぐな管でお手入れしやすそうですがメカニズムは精妙でデリケート。ほこりやゴミは厳禁！
こまめなお手入れを心がけよう。

演奏前の注意

《組み立て方》



きれいなクロスでジョイントを軽く拭いてから組み立てよう。ゴミやホコリが着いたままだとキズの原因になるよ。

組み立てるときは頰口やキィを握らないようにしよう。
ヤマハのスタンダードモデルのフルートの場合、管に刻印されているアジャストマークとヤマハのロゴを合わせると正しい向きに組み立てられるよ。

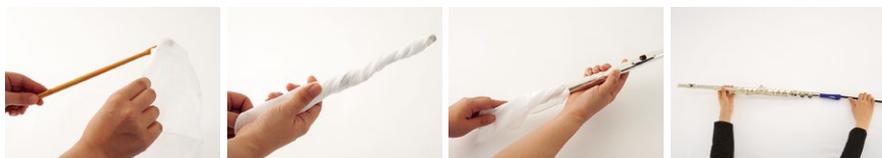
《楽器の置き方》



《置き方例》

練習の合間に楽器を置く場合はスタンドに立てるか、人や物がぶつからないように注意して安定した角度で置こう。椅子や机に置く場合はキィやトーンホールが下にならないようにしよう。

演奏後に



↑ ガーゼ(またはインナークロス)を巻いたクリーニングロッドで管内の汚れを取り除こう。ロッドの先頭はガーゼで覆い、管内に当たらないよう注意。ガーゼを巻いた方向にゆっくり回しながら出し入れしよう。楽器を組み立てたままチューニングを変えずに水分の除去ができるフルースワブもあるよ。



タンポとトーンホール(音孔)の間に水分が溜まるとタンポが傷む原因に。クリーニングペーパーを挟んで水分を取り去ろう。タンポが傷む原因になるのでキィを閉じた状態でペーパーを引っ張らないように！

タンポがベタつく場合はタンポが乾いてからパウダーペーパーを使おう。パウダーがタンポに付くようペーパーの向きに気をつけて。

楽器の表面に付いた汚れや指紋をポリシングクロスで優しく丁寧に拭きとって完了！

頰口はマウスピースクリーナーを使うと汚れが取れやすいよ。



月に1度は



キィを支える部分と動く部分の間にあるすき間にキィオイル(ライト)を少量注そう。キィを動かしてなじませ、はみ出た分はポリシングガーゼやトーンホールクリーナーなどで拭き取る。キィやバネに引っ掛けないよう気をつけて!

こんなときどうする?



正しい音程にならない…。

反射板の位置がずれると正しい音程にならないよ。クリーニングロッドの先端(穴の開いていない方)を頭部管に差し込み、ロッドの溝が吸口の中央に合っているか確認しよう。

こんなときどうする?



銀が黒っぽくなってきた…。

銀や銀メッキの変色が気になったらシルバーポリッシュやシルバークロスで優しく磨こう。ポリッシュがタンポやフェルト、コルクに触れないように注意! 使いやすいサイズにカットして使用できる不織布素材のシルバーポリシングシートもあるよ。

組み立てる時、固くて差し込みにくい…。グリスをぬっていい?

固かったり緩かったりするるのは管の変形や汚れが原因かも? 無理に差し込んだり、グリスをぬったりしないで技術者のいる楽器店に相談しよう。

演奏中に唇が滑って吹きにくい!

リッププレートパッチをリッププレートに貼って滑り止めに。

リングキィが上手くふさげない!

そんな時は無理せずリングキィプラグでふさごう。※慣れればプラグがなくてもふさげられるよ。



ヤマハフルート“Finesse”
YFL-517

ハンドメイドフルート“イデアル”の仕様や演奏性を継承した、“フィネス”シリーズのYFL-517は頭部管が銀製、管体は白銅製で吹きやすさと響きやすさを両立したフルートです。



ヤマハハンドメイドフルート“Idéal”
YFL-817

フランス語で“理想”を意味するハンドメイドフルート“イデアル”。幅広いダイナミックレンジを持ち、奏者の思い通りに反応します。YFL-817は総銀製、カバードキィの高級感あふれるフルートです。

フルート
製品紹介は
こちらから →



クラリネット

吹奏楽では中心的存在のクラリネット。

木製の管体は温度や湿度の変化に影響を受けやすく、構造も複雑。丁寧なお手入れが必要だよ。

組み立ての前に



ジョイントのコルクにコルクグリスを薄く塗ろう。緩すぎて抜けそうになる時、きつくて入らない時は、無理せず技術者のいる楽器店に相談しよう。

演奏前の注意

《演奏の準備》



組み立てる時はキイに力がかからないよう気をつけて持とう。上管と下管をジョイントする時は左手でキイを押さえ、連絡キイの位置を縦に揃えよう。



マウスピースやリードは先端をぶつけないよう注意。リガチャーはゆがみやすいので落とさないように！リードはマウスピースがほんの少しだけ見える高さにセット。
※リガチャーは製品により留める位置や向きが異なるよ。

《楽器の置き方》

《置き方例》



練習の合間に楽器を置く場合はスタンドに立てるか、人や物がぶつからないように注意して安定した角度で置こう。椅子や机に置く場合はキイやトーンホールが下にならないようにしよう。

演奏後に



スワブはしわを伸ばしてゆっくり通そう。詰まったと感じたら、それ以上引っ張らずに入れた方向から戻そう。ひもに結び目ができたらほどくこと。



タンポとトーンホール(音孔)の間に水分が溜まると雑音の原因。クリーニングペーパーを挟んでキイを上げ下げし、水分を取り去ろう。キイを閉じたままペーパーを引っ張らないように！



タンポがベタつく場合はタンポが乾いてからパウダーペーパーを使う。パウダーがタンポに付くようペーパーの向きに気をつけて！



ホコリの溜まりやすいトーンホールの内側やキイの間などをやさしく掃除しよう。2つに折り曲げて中心の金属が楽器に当たらないよう、またパネを引っ掛けないよう注意して使おう。



キイや管表面に付いた汚れや指紋をポリッシングクロスで優しく丁寧に拭きとって完了！



ケースにしまう前にはグリスを拭き取る。



マウスピースはマウスピースクリーナーを使うと汚れが取れやすいよ。



月に1度は



キイを支える部分と動く部分の間にあるすき間にキイオイル(ミディアム、バスクラリネット以上はヘヴィー)を少量注そう。キイを動かしてなじませ、はみ出た分はポリシングガーゼやトーンホールクリーナーなどで拭き取る。キイやバネに引っ掛けないよう気をつけて!

秋冬の乾燥しやすい時期には



木製クラリネットは湿度の変化が苦手。ひびや割れの予防にポアオイルを使おう。使い方はスワブに数滴振ってゆっくり何度か通すだけ。使い終わったスワブは洗濯しよう。

リードの取扱い



リードは音色を左右する大事な存在。1枚のリードをずっと使用するのではなく、ローテーションが必要。自分の好みに合ったものを常に何枚か選んでおきたい。演奏後は水分を取ってリードケースに保管しよう。

こんなときどうする?



🐶 キイが黒っぽくなってきた…。

銀メッキの変色が気になったら、シルバーポリッシュやシルバークロス、シルバーポリシングシートで優しく磨こう。ポリッシュがタンポやフェルト、コルクに触れないように注意! ニッケルメッキは、メタルポリッシュで。

🐶 マウスピースに歯を当てると滑っちゃう!

マウスピースパッチを貼ろう。マウスピースの寿命も長くなるよ。厚さや素材によって音色も変わるので自分に合った物を探してみよう。

🐶 右手の親指が痛い…。

楽器を支える右手の親指には負担がかかるよ。サムレストクッションを着けて和らげよう。指掛けのサイズに合った物を選んでね。

🐶 リード選びに困ったときは…

シンセティック(樹脂)リードを使う。音が出しやすくケせないクリーンな音色。初めてでも抵抗感の少ない葦リードに近い見た目と感触が特徴だよ。



**ヤマハクラリネット
YCL-650**

上級シリーズの設計思想を惜しみなく注ぎ込まれたプロフェッショナルモデルです。グラナディア製の管体が充実の響きをもたらします。優れた音色と鳴りのバランスを実現したハイ・コストパフォーマンスな1本です。



**ヤマハカスタムクラリネット
YCL-SEVmaster**

奏者の思いに応える楽器の開発を進め、求められる響きの艶やかさと滑らかさを実現。SEVmaster はパワフルな吹奏感でありながら、ふくよかで芳醇な響きと粒立ちの良い音色を持っています。

クラリネット
製品紹介は
こちらから →



サクソフォン

輝かしい外観とサウンドのサクソフォン。手あかや汚れが付いていると結構目立つよ。
カッコいい演奏のためクロスなどを使って細かいところも丁寧に手入れしよう。

組み立ての前に



マウスピースが差し込みにくい時は
コルクグリスを薄く塗ろう。ケースに
しまう前はグリスを拭き取ろう。

演奏前の注意

《演奏の準備》



本体のネック締めネジを緩め、
ネックを少し回しながら本体に
まっすぐ差し込み、ネック締め
ネジを締めよう。
ストラップはストラップリング
に掛け長さを調節し、ネックの
角度をセットしよう。



マウスピースは少し回しながらネック
に差し込み、リードとリガチャー
をセット。
リードはマウスピースがほんの少し
だけ見える高さにセットしよう。
※リガチャーは製品により留める
位置や向きが異なるよ。

《楽器の置き方》

《置き方例》



練習の合間に楽器を置く場合は
スタンドに立てるか、人や物がぶつから
ないように、奏者から見て右側に
下にして置こう。

演奏後に



←スワブはしわを伸ばし、紐に結び目がで
きていたらほどくこと。先端に鍾のついた
紐をベル側から入れ、楽器上部にあるネック
受け部分から鍾が出てくるように楽器を傾
け鍾が出たらゆっくり引いてスワブを抜き
取る。詰まったら感じたらそれ以上引っ
張らず、入れた方から戻そう。



タンポとトーンホール(音孔)の間に
水分が溜まるとタンポが傷む原因に。
クリーニングペーパーを挟んで水分
を取り去ろう。キイを閉じた状態で
ペーパーを引っ張らないように!



タンポがベタつく場合はタンポが乾
いてからパウダーペーパーを使う。
パウダーがタンポに付くようペー
パーの向きに気をつけて。



楽器の表面に付いた汚れや指紋を
ポリッシングクロスで優しく丁寧に
拭きとって完了! ラッカー仕上げの
場合はラッカークロスで磨こう。



マウスピースはマウスピースクリー
ナーを使うと汚れが取れやすいよ。



月に1度は



キイを支える部分と動く部分の間にあるすき間にキイオイル(ヘヴィー)を少量注そう。キイを動かしてなじませ、はみ出た分はポリッシングガーゼやトンホールクリーナーなどで拭き取る。キイやバネに引っ掛けないよう気をつけて!

ネックブラシにプラスソープの水溶液を含ませて内部を洗おう。最後にきれいな水で十分に洗い流して、水をきってからスワブを通せば完了。
※事前にコルクとオクターブキイのタンポは濡らさないようにラップを巻いておこう。

楽器表面のお手入れ



- ・ラッカー仕上げ : ラッカークロス、ラッカーポリッシュで磨こう。ツヤが出て汚れが付きにくくなるよ。
- ・銀メッキ : 変色が気になる箇所をシルバークロス、シルバーポリッシングシートやシルバーポリッシュで磨こう。
- ・金メッキ : 何もつけずクロスで優しく乾拭きしよう。
- ・アンラッカー : ヴィンテージ感を楽しみたい場合は乾拭きでOK。ピカピカにしたい場合は、メタルポリッシュを使う。

リードの取扱い



リードは音色を左右する大事な存在。1枚のリードをずっと使用するのではなく、ローテーションが必要。自分の好みに合ったものを常に何枚か選んでおきたい。演奏後は水分を取ってリードケースに保管しよう。

こんなときどうする?



マウスピースに歯を当てると滑っちゃう!
マウスピースパッチを貼る。マウスピースの寿命も長くなるよ。厚さや素材によって音色も変わるので自分に合った物を探してみよう。



楽器が重くて首が辛い...
サクソフォンは重いので首や肩に負担がかかるよね。パッドの厚いストラップなどを選んで少しでも軽減しよう。SSDX2はパッドに芯が入っているので首が締まらず、楽にプレスできるよ。



リード選びに困ったときは...
シンセティック(樹脂)リードを使おう。音が出しやすくクセのないクリーンな音色。初めてでも抵抗感の少ない鞣リードに近い見た目と感触が特徴だよ。



**楽器店大賞
2021**
Musical Instrument Stores' Grand Prize 2021

ヤマハアルトサクソフォン
YAS-62



ヤマハテナーサクソフォン
YTS-62

サクソフォン
製品紹介は
こちらから →



発売から40年以上にわたり世界から認められているベストセラーのYAS-62/YTS-62。心地よい抵抗感と安定した音感が魅力で、様々な音楽シーンで使えるオールマイティな楽器です。62専用ネックは高音域をよりフォーカスして音程が取りやすく、また管全体を音響純正の効果により、豊かで響きのよい音色を実現しました。高級感あふれる手彫りの彫刻も魅力の一つです。



人数は少ないけど、旋律を吹いたら一瞬で主役になれる音色のオーボエ。

ダブルリード楽器は、温度や湿度の変化に敏感だよ。汚れや水分には十分注意を払おう。

組み立ての前に



ジョイントやコルク部にコルクグリスを薄く塗る。緩すぎて抜けそうになる時、きつくて入らない時は、技術者のいる楽器店に相談しよう。

演奏前の注意

《組み立て方》



組み立てる時はキイに力がかからないよう気をつけて持とう。上管と下管、下管とベルを組み立てる時は連絡キイの位置に注意しよう。



《楽器の置き方》



練習の合間に楽器を置く場合はスタンドに立てるか、人や物がぶつからないように注意して安定した角度で置こう。椅子や机に置く場合はキイやトーンホールが下にならないようにしよう。

月に1度は



キイを支える部分と動く部分の間にあるすき間にキイオイル(オーボエはライト)を少量注そう。キイを動かしてなじませ、はみ出た分はポリッシングガーゼやトーンホールクリーナーなどで拭き取る。キイやバネに引っ掛けないよう気をつけて!

こんなときどうする?



🐶 キイが黒っぽくなってきた…
銀メッキの色が気になったらシルバークリーナーやシルバーポリッシングシート、シルバークロスで優しく磨こう。ポリッシュがタンポやフェルト、コルクに触れないように注意!



🐶 右手の親指が痛い…
楽器を支える右手の親指には負担がかかるよ。サムレストクッションを着けて和らげよう。指掛けのサイズに合った物を選んでね。

演奏後に



スワブはしわをよく伸ばしてから真っ直ぐ入れよう。オーボエの場合はリードレシーバーから引き抜かず、ベル側から戻します。ひもに結び目ができたらほどこうね。スワブが詰まった時には技術者のいる楽器店に相談しよう。



オーボエのスワブを使うとトーンホール部分に溜まった水分が取りやすいよ。



タンポとトーンホール(音孔)の間に水分が溜まると雑音の原因に。クリーニングペーパーを挟んでキイを上げ下げし、水分を取り去ろう。キイを閉じたままペーパーを引っ張らないように!



タンポがベタつく場合はタンポが乾いているからパウダーペーパーを使おう。パウダーがタンポに付くようペーパーの向きに気をつけて。



キイや管表面に付いた汚れや指紋をポリッシングクロスで優しく丁寧に拭きとって完了!

リードの取扱い

リードを使った後は内部の水分を除去、表面の水分を拭き取ってリードケースにしまおう。水分が残っているとカビが生えることがあるので注意!



オーボエ
製品紹介は
こちらから →



ヤマハオーボエ YOB-431

YOB-431はセミオートマチックのオクターブキイシステムを持ち、プロフェッショナルな音質と正確なイントネーション、パランスの整った操作性を備えたモデルです。



ファゴット

ファゴットは柔らかく豊かな低音が魅力。管体は大きくボーカルをはじめとする機構は細やか。ダブルリード楽器は、温度や湿度の変化に敏感だよ。汚れや水分には十分注意を払おう。

演奏前の注意

《楽器の置き方》



練習の合間に楽器を置く場合はスタンドに立てるか、人や物がぶつからないように注意して安定した角度で置こう。椅子や机に置く場合はキイやトーンホールが下にならない様にしよう。

演奏後に



スワブはしわをよく伸ばしてから真っ直ぐ入れよう。スワブが詰まった時には技術者のいる楽器店に相談しよう。



ダブルジョイントにテナージョイントを入れるときは、カーブが平行になるようにしよう。オーボエと同様、キイに余計な力がかからないよう注意!



ダブルジョイントのU字管のキャップを取り外そう。ネジを外してU字管をゆっくり抜いてスワブを通し、余分な水分を拭き取ろう。

月に1度は

キイを支える部分と動く部分の間にあるすき間にキイオイル(ファゴットはヘヴィー)を少量注そう。キイを動かしてなじませ、はみ出た分はポリッシングガーゼやトーンホールクリーナーなどで拭き取ろう。キイやパネに引っ掛けないよう気をつけて!

リードの取扱い

リードを使った後は内部の水分を除去、表面の水分を拭き取ってリードケースにしまおう。水分が残っているとカビが生えることがあるので注意!

こんなときどうする？



🐞 キイが黒っぽくなってきた…。
銀メッキの変色が気になったらシルバーポリッシュやシルバークロスシート、シルバークロスで優しく磨こう。ポリッシュがタンポやフェルト、コルクに触れないように注意!



ファゴット
製品紹介は
こちらから →



ヤマハカスタムファゴット YFG-812

管体素材に欧州産メーブルの太肉厚材を採用したYFG-812は、ダークでアンサンブルに溶け込むサウンドが特長のファゴットです。

トランペット / コルネット

トランペットの輝く様なファンファーレも、コルネットの柔らかくメロウな旋律も、楽器の良いコンディションを保ってこそ。

特にピストンはキズ付けないよう、こまめにバルブオイルを注そう。

演奏前の注意

《演奏の準備》



楽器をケースから取り出す時は、管体を両手で持ちベルをぶついたりしないよう気をつけよう。



マウスピースは軽く回すように差し込もう。強く押し込んだり、差し込んだマウスピースを叩いたりしないように。

《楽器の置き方》



練習の合間に楽器を置く場合はスタンドに立てるか、人や物がぶつからないように注意し、第2抜差管を上にして十分スペースが取れる場所に置こう。



演奏前に



ピストンを滑らかに動かす為にバルブオイルを注そう。笠ネジを緩め、ピストンの太い部分が1~2cm見えるまで真っ直ぐ抜こう。その太い部分にオイルを2~3滴注し、真っ直ぐ戻して笠ネジを締め、ピストンを数回動かしてなじませれば完了。



ピストンの出し入れは慎重に！刻印された番号がマウスピース側になるように入れよう。向きが間違っていると音が出なくなるので注意！

演奏後に



管内やマウスピースにスワブを通して溜まった水分を取り除こう。スワブはしわを伸ばしてゆっくり通すこと。



管表面に付いた汚れや指紋をポリッシングクロスで優しく丁寧に拭きとって完了！



マウスピースはマウスピースクリーナーを使うと汚れが取れやすいよ。

週に1度は



ガーゼを巻いたクリーニングロッドで管内の汚れを取り除こう。ロッドの先頭はガーゼで覆い、管内に当たらないよう注意。

※ガーゼの巻き方はフルートのページ(P2)を見てね。



主管・第2抜差管にスライドグリスを薄く塗ろう。はみ出たら拭き取るよ。※古いグリスは先に拭き取っておこう。



第1・第3抜差管をスムーズに動かすため、チューニングスライドオイルを注そう。



マウスピースブラシSにブラソープの水溶液を含ませ、スロートを洗おう。汚れが落ちたら水で十分に洗い流してね。



月に1度は



フレキシブルクリーナー-Sにプラスチック水溶液を含ませ、管内をきれいに洗おう。汚れが落ちたら水で十分に洗い流してね。

楽器表面のお手入れ



- ・ラッカー仕上げ：ラッカークロス、ラッカーポリッシュで磨こう。
ツヤが出て汚れが付きにくくなるよ。
- ・銀メッキ：変色が気になる箇所をシルバークロス、シルバーポリッシングシートやシルバーポリッシュで磨こう。
- ・金メッキ：何もつけずクロスで優しく乾拭きしよう。
- ・アンラッカー：ヴィンテージ感を楽しみたい場合は乾拭きでOK。
ピカピカにしたい場合は、メタルポリッシュを使おう。

バルブオイルの選び方



【ヴィンテージ】

粘度：高い／使い込んだ楽器やクリアランスの大きい楽器に。

【ライト】

粘度：低い／カスタムモデルなどクリアランスの小さい楽器に。

【レギュラー】

粘度：中間／スタンダードモデルや使い慣れてきた楽器に。

【スーパーライト】

粘度：大変低い／ピッコロトランペットやE^b管、アドリブなどの速いパッセージの演奏に。

こんなときどうする？



抜差管の脱着が気になる時は

スライドストッパーを第1抜差管と第3抜差管のトリガーに掛けて使うよ。取り付けたままでも演奏できるよ。



ヤマハ B^bトランペット YTR-4335GSII

入門機種種の定番YTR-4335GSII。演奏の上達には欠かせない、吹きやすさと確かな音程、そして耐久性にこだわって作られています。扱いやすい操作性に加え、ゴールドブラス製のベルが生み出す幅のある豊かな音色が魅力です。



ヤマハ カスタムB^bトランペット“Xeno” YTR-8335S

1990年の発売開始から進化を続けるXeno(ゼノ)シリーズのイエローブラスベルの定番モデル。倍音の多い豊かな音色と反応の良い操作性に定評があり、広いコンサートホールの隅々まで響き渡る重厚なサウンドが魅力です。

トランペット
製品紹介は
こちらから →



トロンボーン

スライドの滑らかな操作がポイントのトロンボーン。

スライドは水分や汚れが溜まりやすいので、少しでも気になったらきちんとクリーニングしよう。

演奏前の注意

《演奏の準備》



管体は両手で持ちベルをぶつけたりしないよう気をつけよう。スライドはちょっとした衝撃でゆがんでしまうことがあるよ。停止帯がロックされていることを確認してから、左手で支柱を持って取り出そう。



左手で管体をしっかり持ってスライドをセットしよう。スライド先端の石突きを床に付けると安定するよ。



マウスピースは軽く回すように差し込もう。強く押し込んだり、差し込んだマウスピースを叩いたりしないように！

《楽器の置き方》



練習の合間に楽器を置く場合はスタンドに立てるか、人や物がぶつからないように注意し、スライドを下にして十分スペースが取れる場所に置こう。

演奏前に



スライド中管の汚れをポリシングガーゼなどで拭き取ろう。スライドオイルを中管先端の太くなっている箇所(ストックキング)に注し、外管をセットしてスライド全体に行き渡らせよう。スライドオイルは油分と水分が二層になっているので、注す前によく振ろう。



F管付きのテナーバスの場合、演奏の前後ローターバルブに2~3滴のローターオイルを注そう。抜き差管を抜いて、ローターにつながる管が真上を向くように持ち、ローターオイルをまっすぐ下に2~3滴ずつ注そう。ノズルを使用する場合は先端が管壁やローターに触れないよう注意！
※スライドレシーバーから注すこともあるよ。

演奏後に



スライド中管の水分やスライドオイルを拭き取ろう。



管表面に付いた汚れや指紋をポリシングクロスで優しく丁寧に拭きとって完了！



マウスピースはマウスピースクリーナーを使うと汚れが取れやすいよ。



管内やマウスピースにスワブを通して溜まった水分を取り除こう。スワブはしわを伸ばしてゆっくり通すこと。スライド用のスワブは紐が長く結び目ができやすいので注意！

週に1度は



ガーゼを巻いたクリーニングロッドでスライド外管内部の水分や余分な油分を取り除こう。ロッドの先端はガーゼで覆い、管内に当たらないよう注意。ガーゼを巻いた方向にゆっくり回しながら出し入れしよう。



マウスピースブラシにプラスソープの水溶液を含ませ、スロートを洗おう。汚れが落ちたら水で十分に洗い流してね。



週に1度は



管にスライドグリスを薄く塗ろう。
はみ出たら拭き取る。

※古いグリスは先に拭き取っておこう。



ロータリーバルブのキャップを外し、ローター軸と軸受部の間にロータースピンドルオイルを1~2滴注そう。裏側のローター回転軸と軸受部にも同様に少量注そう。はみ出したオイルはガーゼなどで拭き取ろう。

月に1度は



レバー支持台のバネ部にレバーオイルを注そう。レバーを数回動かして軸に行き渡らせたら、はみ出した分は拭き取ろう。

半年に1度は



フレキシブルクリーナー-SLにプラスソープ水溶液を含ませ、スライド外管の内部をきれいに洗おう。汚れが落ちたら水で十分に洗い流してね。

楽器表面のお手入れ



- ・ラッカー仕上げ：ラッカークロス、ラッカーポリッシュで磨こう。ツヤが出て汚れが付きにくくなるよ。
- ・銀メッキ：変色が気になる箇所をシルバークロス、シルバーポリッシングシートやシルバーポリッシュで磨こう。
- ・金メッキ：何もつけずクロスで優しく乾拭きしよう。
- ・アンラッカー：ヴィンテージ感を楽しみたい場合は乾拭きでOK。ピカピカにしたい場合は、メタルポリッシュを使う。

こんなときどうする？



左手が痛い…

トロンボーンハンドストラップを使おう。楽器の保持をサポートすることで、演奏時の姿勢や操作性も向上するよ。



ヤマハ テナーバストロンボーン
YSL-620

8.5インチベルと太管がもたらす豊かな響きと反応の良い演奏性が特長です。上位機種カスタムシリーズの加工法も取り入れ、バランスの良い操作性とともに耐久性にも配慮されており初心者の方にも扱いやすい定番モデルです。



ヤマハ カスタムテナーバストロンボーン
“Xeno”
YSL-882O

ピーター・サリバン氏(ピッツバーグ交響楽団首席奏者)の開発協力のもと、よりシンフォニックな響きを究めた人気のオープンラップモデルで、高い機能性とともなうストレートな吹奏感が生み出す開放的で豊かな響きが魅力です。

トロンボーン
製品紹介は
こちらから →



ホルン

ホルンはロータリーバルブのコンディションが命。

各種オイルを使いこなしてスムーズなローターの動きをキープしよう。

演奏前の注意

《演奏の準備》



デタッチャブルベルの場合は、ベルの内側から支えるように手を入れ、内側から回すようにして取り付けよう。



マウスピースは軽く回すように差し込もう。強く押し込んだり、差し込んだマウスピースを叩いたりしないように！

《楽器の置き方》



練習の合間に楽器を置く場合はスタンドに立てるか、人や物がぶつからないように注意しよう。レバーやバルブを上下どちらに人に向けて置くかはホルンの形によるけれど、どちらの場合でも広い机の上にバランス良く安定させて置こう。バルブを上に向けて置く時はリードパイプやマウスピースを傷付けたり、凹ましたりしないよう気を付けて！

演奏前に



ローターオイルは毎日少しずつ、または動きに違和感があったら都度注そう。抜差管を抜いて、ローターにつながる管が真上を向くように持ち、ローターオイルをまっすぐ下に2〜3滴ずつ注そう。オイルやノズルの先端が管壁やローターに触れないよう注意！

演奏後に



管内やマウスピースにしわを伸ばしたスワブを通して溜まった水を取り除こう。マウスパイプは主抜差管を抜いてから、慎重にゆっくりと通しましよ。

管表面に付いた汚れや指紋をポリシングクロスで優しく丁寧に拭きとって完了！

週に1度は



ロータリーバルブのキャップを外し、ローター軸と軸受部の間にロータースピンドルオイルを1〜2滴注そう。裏側のローター回転軸と軸受部にも同様に少量注そう。はみ出たオイルはガーゼなどで拭き取ること！



各抜差管にスライドグリスを薄く塗ろう。はみ出たら拭き取ってね。
※古いグリスはあらかじめ拭き取っておくこと！



ガーゼを巻いたクリーニングロッドで管内の汚れを取り除こう。ロッドの先頭はガーゼで覆い、管内に当たらないよう注意！ガーゼを巻いた方向にゆっくり回しながら出し入れしよう。



マウスピースブラシSにプラスソープの水溶液を含ませ、スロートを洗おう。汚れが落ちたら水で十分に洗い流してね。



マウスピースはマウスピースクリーナーを使うと汚れが取れやすいよ。



月に1度は



レバーの軸の隙間にレバーオイルを少量注そう。レバーを数回動かしてオイルを軸に行き渡らせよう。はみ出た分は拭き取ってね。



フレキシブルクリーナーSにプラスソープ水溶液を含ませ、管内をきれいに洗おう。汚れが落ちたら水で十分に洗い流してね。
※ロータリーは分解しないこと!お手入れで解決しない時は技術者のいる楽器店に相談しよう。

こんなときどうする?



 **グリスとゴミが混ざってこびりついて取れない!**
オイル・グリスクリナーを塗って少しずつ溶かしながら拭き取る。

楽器表面のお手入れ



- ・ラッカー仕上げ：ラッカークロス、ラッカーポリッシュで磨こう。ツヤが出て汚れが付きにくくなるよ。
- ・銀メッキ：変色が気になる箇所をシルバークロス、シルバーポリッシングシートやシルバーポリッシュで磨こう。
- ・金メッキ：何もつけずクロスで優しく乾拭きしよう。
- ・アンラッカー：ヴィンテージ感を楽しみたい場合は乾拭きでOK。ピカピカにしたい場合は、メタルポリッシュを使おう。



ヤマハ フルダブルホルン
YHR-567GDB

初心者からハイレベルのユーザーまで幅広く愛用される人気モデル。オリジナルの巻き形状が生む確かな音程に加え、なめらかな吹奏感と豊かな響きが特長です。ゴールドプラスベルの暖かく艶やかな音色も魅力です。



ヤマハ カスタムフルダブルホルン
YHR-871D

正統派ガイヤースタイルのカスタムホルン。芯の太い深みのある音色と倍音の多い豊かな響きを持ち、低音域から高音域まで均質な吹奏感や抜群のレスポンス、軽快な操作性が特長です。

ホルン
製品紹介は
こちらから →



ユーフォニウム / チューバ

見た目は大きいけれど意外とデリケートな中低音楽器。
丁寧に扱ってしっかりお手入れしよう。

演奏前の注意

《楽器の取り扱い》



楽器をケースから出す時は片手で引っぱり出さず、必ず両手で支えよう。金管楽器はその大きさに対してとても薄い金属でできているので、ぶつかり落としは厳禁。慎重に扱おう。

《楽器の置き方》



演奏しない時はケースにしまうのがベスト。どうしてもしまえない場合は、マウスピースを外してベルを下にした状態で椅子のそばに置くなど、バランスを崩さないよう注意しよう。

演奏前に(ピストン楽器)



ピストンを滑らかに動かす為にバルブオイルを注そう。笠ネジを緩め、ピストンの太い部分が3~4cm見えるまで真っ直ぐ抜こう。その太い部分にオイルを4~5滴注し、真っ直ぐ戻して笠ネジを締め、ピストンを数回転かしてなじませれば完了。ピストンの出し入れは慎重に！向きが間違っていると雑音があるので注意。

演奏後に



管内やマウスピースにスワブを通して溜まった水分を取り除こう。スワブはしわを伸ばしてゆっくり通すこと！



管表面に付いた汚れや指紋をポリッシングクロスで優しく丁寧に拭きとって完了！



マウスピースはマウスピースクリーナーを使うと汚れが取れやすいよ。

週に1度は(ロータリー楽器)



ロータリーバルブのキャップを外し、ロータリー軸と軸受部の間にロータリースピンドルオイルを1~2滴注そう。裏側のロータリー回転軸と軸受部にも同様に少量注そう。はみ出たオイルはガーゼなどで拭き取る。

週に1度は



抜差管スライドグリスを薄く塗ろう。はみ出たら拭き取ってね。
※古いグリスは先に拭き取っておこう。



ガーゼを巻いたクリーニングロッドで管内の汚れを取り除こう。ロッドの先頭はガーゼで覆い、管内に当たらないよう注意。ガーゼを巻いた方向にゆっくり回しながら出し入れしよう。



マウスピースブラシにプラスソープの水溶液を含ませ、スロートを洗おう。汚れが落ちたら水で十分に洗い流してね。



月に1度は(ロータリー楽器)



レバーの軸の隙間にレバーオイルを少量注そう。レバーを数回動かしてオイルを軸に行き渡らせよう。はみ出た分は拭き取ってね。

月に1度は



フレキシブルクリーナーLにプラスソープ水溶液を含ませ、管内をきれいに洗おう。汚れが落ちたら水で十分に洗い流してね。

※ロータリーは分解しないこと!お手入れで解決しない時は技術者のいる楽器店に相談しよう。

こんなときどうする?



 **グリスとゴミが混ざってこびりついて取れない!**
オイル・グリスクリナーを塗って少しずつ溶かしながら拭き取る。

楽器表面のお手入れ



- ・ラッカー仕上げ : ラッカークロス、ラッカーポリッシュで磨こう。ツヤが出て汚れが付きにくくなるよ。
- ・銀メッキ : 変色が気になる箇所をシルバークロス、シルバーポリッシングシートやシルバーポリッシュで磨こう。
- ・金メッキ : 何もつけずクロスで優しく乾拭きしよう。
- ・アンラッカー : ヴィンテージ感を楽しみたい場合は乾拭きでOK。ピカピカにしたい場合は、メタルポリッシュを使う。



チューバ
製品紹介は
こちらから →



ヤマハチューバ YBB-641II

伝統的な4ロータリーのB^bチューバ。輪郭の鮮明なままとまりのある音色とフリーな吹奏感で定評のあるYBB-641II。ロッドエンド・ベアリング・アクションが操作性を高め、速いパッセージにも敏捷に対応します。



ユーフォニアム
製品紹介は
こちらから →



ヤマハユーフォニアム“Neo” YEP-642S

brassバンド界で最も優れた指導者の1人であるビル・ミラー氏と共に試作を重ね、これまでのユーフォニアムの主要パーツを見直し、探し求めていた brassバンドサウンドをかたちにしました。パワーがあり速達性に優れたサウンドに加えソロに求められる色彩感あふれる音色が特長です。

コンサートバスドラム (ラグ支え式)

バンドの音を支える頼もしい存在。大きいだけにお手入れのしがいもある!?

演奏前後に



ヘッド部・シェル部はパーカッションクロスで乾拭きしよう。
※パーカッションポリッシュは使わないで!



月に1度は



チューニングボルト部の → 箇所にパーカッションオイルを少量注そう。



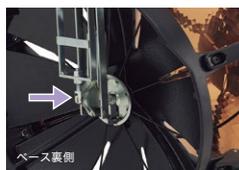
スタンド部の金属部はパーカッションクロスにパーカッションポリッシュを染み込ませて磨こう。



ティンパニ

力強い響きと機能性を長くキープできるよう、注油や乾拭きを欠かさずに。

月に1度は



アクション部の → 箇所にパーカッションオイルを少量注そう。



ボディ部をパーカッションクロスにパーカッションポリッシュを染み込ませて磨こう。



チューニングボルト部の → 箇所にパーカッションオイルを少量注そう。





シンバルクリーナー CYCL2 の
←取扱説明動画

ドラムセット

多彩な音と熱いリズム。その魅力を守るため、パーツごとのこまめなお手入れは必須だよ。

演奏前後に



ヘッド部をパーカッションクロスで乾拭きしよう。
※パーカッションポリッシュは使わないで!



シェル部・スタンド金属部はパーカッションクロスにパーカッションポリッシュを染み込ませて磨こう。

月に1度は

シンバルスタンド・スネアスタンド・タムスタンドなどのネジ部/ハイハットスタンド/フットペダル部の
→箇所にパーカッションオイルを少量注そう。



シンバルクリーナーをシンバル全体に均一に塗り2~3分放置したのち、クリーナーを水洗いで完全に取り除く。仕上げにパーカッションクロスで拭き取る。



スネア・タム・バスドラム各チューニングボルト部に注そう。
→の箇所にパーカッションオイルを少量注そう。



マーチングパーカッション

華やかなパフォーマンスのためにも、パーカッションオイル注入を忘れずに!

月に1度は



スネアドラム・マルチタムのチューニングボルト部/ストレイナー部の
→箇所にパーカッションオイルを少量注そう。



シェル部はパーカッションクロスで乾拭きしよう。
※パーカッションポリッシュは使わないで!



バスドラムのチューニングボルト部/
→の箇所にパーカッションオイルを少量注そう。



木琴 (マリンバ・シロフォン・立奏木琴・卓上木琴)

木のぬくもりを感じながら、やさしく丁寧に磨いてあげよう。

演奏後に



音板部

音板は演奏後に必ず乾いたパーカッションクロスで空拭きする習慣を身につけよう。
※音板にパーカッションポリッシュは絶対に使わないで！



月に1度は



共鳴管・外枠などボディ部

共鳴管、側枠などボディ部のパーカッションクロスにパーカッションポリッシュを染み込ませて磨こう。
※パーカッションクロスは洗濯して何度も使うことができるよ。



鉄琴 (ビブラフォン・メタロフォン・グロッケンシュピール・卓上鉄琴)

細かな部分にも注意を払ってお手入れすることできらめく響きとなめらかな操作性をキープしよう。

演奏後に

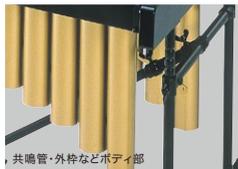


音板部

音板は演奏後に必ず乾いたパーカッションクロスで空拭きする習慣を身につけよう。
※音板にパーカッションポリッシュは絶対に使わないで！



月に1度は



共鳴管・外枠などボディ部



ダンパーアーム部



ペダルヒンジ部

スタイリング部



パーカッションクロスにパーカッションポリッシュを染み込ませて磨こう。
※パーカッションクロスは洗濯して何度も使うことができるよ。

ダンパーアーム部ペダルヒンジ部/スタイリング部の→箇所にパーカッションオイルを少量注そう。

コントラバス

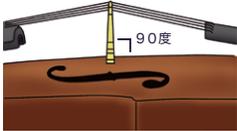
吹奏楽で唯一の弦楽器。大きいけれど、とってもデリケートな楽器だから、移動や調整の際の取り扱いやお手入れには細心の注意を払おう！

演奏前に



- 1弦=G
- 2弦=D
- 3弦=A
- 4弦=E

- ・エンドピンの長さを、自分の身長に合わせて調節しよう。
- ・4本の弦が、切れたり傷んだりしていないか確認しよう。
- ・ペグを回して調弦(チューニング)しよう。



- ・駒のテールピース側の面が、表板に対して垂直に立っているか確認しよう。

演奏後に

- ・弦楽器専用クロスで本体ネック部分や弓の棹についた松脂の粉や汗をクロスで拭き取っておこう。

弦楽器専用クロス ¥1,760
(本体用・弓用2枚入)

本体用は吸水性に優れた楽器にやさしい綿100%。弓用は松脂のこびり付きを防ぎ汗による巻線の錆防止に最適な素材。本体用は白、弓用はペーじユ。



演奏後に

- ・弓は必ずケースにしまおう！

コントラバス弓ケース ¥16,500

SUZUKI製。毛替等の弓のみの運搬時はもちろん、バスバックに入れて運ぶ時、収納時弓ケースに入れることにより安心出来ます。



弓の取り扱いについて

- ・スクリューを回して弓毛を張ります。
 - ・弓毛を張った状態は棹にテンションがかかっているため折れやすくなっているので注意しよう。
 - ・床やイスの上に直接置いたり突き刺したりするのは、破損の原因となるのでやめよう。
- ※弓毛の張りすぎに注意！

弦や弓毛の張り替えについて

- ・弦や弓毛は使っている間に磨耗、劣化するよ。弦は1年に1回、弓毛は半年に1回をメドに張り替えよう。

松脂について

- ・松脂には硬さがあり、好みに応じて使い分けることができるよ。

その他メンテ用品、アクセサリ 《弦・打楽器》

クリーナー他

パーカッションポリッシュPP1
¥825

パーカッションの汚れを取り艶を出します。



パーカッションオイルPO1
¥825

チューニングボルトなどの可動部に注し、操作をスムーズにします。



シンバルクリーナーCYCL2
¥1,210

シンバルの錆のみを化学的に落とします。



クロス

パーカッションクロスPPC1
¥616

ネル素材の柔らかいクロス。パーカッションポリッシュとの併用が効果的です。



パーカッションメンテナンスキット

メンテナンスキット
(ティンパニ&ドラム用) POSTPD1
¥2,145

パーカッションポリッシュ、パーカッションクロス、パーカッションオイルのセットです。



アクセサリ

楽器演奏用高低可動折りたたみ椅子
¥26,400 ※在庫僅少

コントラバス演奏用として最適な椅子です。大き目の足置きと適度なクッション性のある座面。持ち運びも可能です。座席の色はレッドとブラックの2種類。



※価格はすべて税込価格を表示しています

メンテナンス用品《木管楽器》

グリス

- ①コルクグリス ¥660
- ②コルクグリススティック ¥660
- ③コルクグリスジェル ¥770



ジョイントのコルク部に塗るグリスです。組立やチューニングがスムーズになり、楽器への負担を軽減します。

オイル類

キョイル 各¥1,210

- 【ライト】粘度：低い(ピッコロ、フルート、オーボエ)
 【ミディアム】粘度：中間(クラリネット)
 【ヘビー】粘度：高い(サクソフォン、
 バスクラリネット、ファゴット)

キョイストと鍵の間や
 鍵管の内面に使うと錆や
 磨耗を防ぎます。
 容量20ml。



ライト ミディアム ヘビー

ポアオイル ¥825

(クラリネット、オーボエ、ファゴット用)

水分による木製楽器の変形やひび割れを防ぎ
 ます。容量40ml。



ペーパー

クリーニングペーパー ¥506

タンポとトーンホールの間にはさま、
 軽く数回押すことにより、水分・油分
 を吸収。タンポの寿命を延ばします。



パウダーペーパー ¥616

クリーニングペーパーでタンポの水分
 を取り除いた後に使用。タンポのベタ
 つきを取り気になるノイズを防ぎます。



クリーニングスワブ

木管クリーニングスワブ **NEW**

【ピッコロスワブ】¥4,510



【フルートスワブ】¥4,950



【オーボエロットスワブ】¥4,290



木管クリーニングスワブ **NEW**

【S】¥990 マウスピース、ネック用

【M】¥1,320 バスクラリネット以外のクラリネット用

【L】¥1,540 バスクラリネット用



木管クリーニングスワブ **NEW**

①【アルト、テナーサクソフォン用】¥2,530

②【ソプラノサクソフォン用】¥2,640

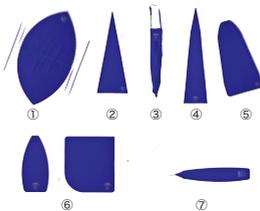
③【バリトンサクソフォン用】¥5,170

④【オーボエ】¥2,640

⑤【ファゴット用/ワンピースタイプ】¥3,190

⑥【ファゴット用/セパレートタイプ】¥4,180

⑦【ファゴットボーカル用】¥1,980



超吸水加工を施したマイクロファイバー素材のクリーニング
 スワブです。

フルート用クロス

- ①ピッコロインナークロス ¥1,045
- ②フルートインナークロス ¥1,430
- ③フルートインナークロスロング ¥2,640



吸水性が高く毛羽立ちが起きにくいオシャレなクロスです。

クリーニングロッド

【フルート用】【ピッコロ用】各¥550



【フルート用木製】¥1,485



【フルート用黒檀製】¥2,310



ブラシ

サクソフォンネックブラシ ¥1,210

サクソフォンのネック内部を
 クリーニングします。

ボーカルブラシ

¥1,650

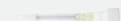
ファゴットの内部を
 クリーニングします。



オイル用ノズル

オイル用ノズル

【キョイル他用】¥352
 (キョイル、レバーオイル他用)



【ローターオイル用】¥517

(ローターオイル用)

各種オイルに対応。少量のオイルを
 注入しやすいノズルです。

トーンホールクリーナー

トーンホールクリーナー ¥473



トーンホールやキョいの細部のクリーニング
 に最適。折り曲げて使えます。

クリーナー & プロテクター

① プラスソープ ¥880

金管楽器やサクソフォン(P7の注釈参照)のネックを洗浄する楽器専用
 洗剤です。30〜40度の水に10〜15倍に薄めて使用します。容量110ml。

② プラスソープ濃縮使い切りタイプ ¥924

個包装で持ち運びに便利なプラスソープです。
 容量10ml 5個入り。

③ マウスピースクリーナー

容量100ml ¥1,265、容量1L ¥5,478

マウスピースに直接吹きかけて拭き取るタイプのクリーナーです。
 木製以外の全てのマウスピースに。

④ オイルグリスクリーナー ¥1,430

金管楽器のオイルやグリスや、固着した汚れを溶かして落とす
 クリーナーです。少しずつ塗って拭き取ってください。容量100ml。

⑤ シルバープロテクター ¥1,430

クロスなどに染み込ませて塗ること、銀や銀メッキの変色を防ぎ
 ます。効果持続時間の目安は3ヶ月間です。容量50ml。



ポリッシュ

シルバーポリッシュ ¥1,100

銀や銀メッキ用のポリッシュ。クロスなどに少量を
 染み込ませて磨くと銀特有の変色を取り去ります。
 容量110ml。

ラッカーポリッシュ ¥1,045

ラッカー仕上げの楽器用ポリッシュ。クロスなどに
 少量を染み込ませて磨くと汚れを落とし艶のある
 光沢を生み出します。容量110ml。

メタルポリッシュ ¥1,045

アンラッカーの楽器用ポリッシュ。クロスなどに少量を染み込ませて磨くと変色を取り
 去ります。容量110ml。

ポリッシングシート

シルバーポリッシングシート ¥1,430

使い切りタイプの銀、銀メッキ仕上げ楽器専用
 シート。不織布素材が必要に応じて切って使用
 できます。5枚入り。



※価格はすべて税込価格を表示しています

メンテナンス用品《金管楽器》

グリス

- ① スライドグリス ¥660
- ② スライドグリススティック ¥660
- ③ ウルトラハード ¥660
- ④ スライドグリスジェル ¥770



抜差管の動きをスムーズにするグリスです。管の気密を保ち錆や磨耗を防ぎます。また、③は超高粘度グリス。抜差管の緩みが気になる時にお勧めです。

クリーニングスワブ

金管マウスピーススワブ

【S】 ¥1,199

トランペット、ホルン他用

【M】 ¥1,320

トロンボーン、ユーフォニアム他用

【L】 ¥1,408

バストロンボーン、チューバ他用



金管クリーニングスワブ

【TP】 ¥1,518 トランペット用

【HR】 ¥1,562 ホルン用

【EP】 ¥1,529

トロンボーン、ユーフォニアム用

【TB】 ¥1,749

トロンボーンスライド中管用

【BB】 ¥2,288 チューバ用



超吸水加工を施したマイクロファイバー素材のクリーニングスワブです。

オイル類

バルブオイル 各¥792

【スーパーライト】粘度:大変低い

(アドリブなど速いパッセージの演奏に)

【ライト】粘度:低い

(プロモデルやカスタムグレードの楽器向け)

【レギュラー】粘度:中間

(スタンダードモデルや輸入楽器向け)

【ヴィンテージ】粘度:高い

(使い込まれた楽器や中低音金管楽器向け)



スーパーライト ライト レギュラー ヴィンテージ

① チューニングスライドオイル ¥1,100

② ローターオイル ¥1,210

③ ロータースピンドルオイル ¥1,045

④ レバーオイル ¥1,045



⑤ トロンボーンスラドオイル ¥990

⑥ スライドクリーム ¥880

⑦ ウォーターズプレー【S】 ¥814 容量15ml

⑧ ウォーターズプレー【L】 ¥946 容量80ml



各種オイルを注して動きをスムーズにします。

クリーニングロッド

【ピストン用】 ¥715

【TBスライド用】 ¥880

【金管用S】 ¥440

【MS】 ¥440

【M】 ¥550

全体にポリシングガーゼを巻いて管体内面をクリーニングします。

ブラシ

マウスピースブラシ 各¥759

【S】トランペット、コルネットなど

小さなマウスピース用。

【L】ユーフォニアム、チューバなど

大きなマウスピース用。



マウスピース内面のクリーニングに最適です。

フレキシブルクリーナー

【S】 ¥1,980 (ホルンなど)

【L】 ¥2,090 (チューバなど)

【SL】 ¥2,090 (TBスライド用)



フレキシブルクリーナースーパー

【S】 ¥2,530 (ホルンなど)

【L】 ¥2,640 (チューバなど)



クロス & ガーゼ

シルバークロス

【M】 ¥1,320

【L】 ¥1,870

【スリム】 ¥990



ラッカークロス

【M】 ¥1,320



楽器表面の変色や汚れを取り除きます。

ポリッシュが含まれているシルバークロスは美しい光沢を取り戻します。

ポリシングクロス

【S】 ¥550 【M】 ¥660

【L】 ¥1,100

【LL】 ¥1,870



ポリシングクロスDX

【M】 ¥935

【L】 ¥1,320



ポリシングガーゼ

【S】 ¥660 (2枚入) 【L】 ¥990 (3枚入)



キトサン抗菌処理を施した管楽器用のガーゼです。楽器内面の水分や汚れを取り除きます。

※価格はすべて税込価格を表示しています

管楽器お手入れセット

初めて管楽器を演奏する時、
新しい楽器を購入する時などに大変便利なお手入れセットです。

木管楽器お手入れセット一覧					
楽器名	ピッコロ・フルート	クラリネット	サクソフォン	オーボエ	ファゴット
セット価格	¥4,400	¥4,400	¥4,950	¥4,950	¥4,950
キイオイル ※	●ライト	●ミディアム	●ヘビー	●ライト	●ヘビー
コルクグリス スティック		●		●	
シルバークロス	●M				
ポリッシングクロス	●S	●S	●M	●S	●M
ポリッシングガーゼ ※Sサイズの仕様は同じ	●L1枚入				
クリーニングスワブ		●M	●S/SAX	●OB	●FG(フビ-ス)
クリーニングペーパー	●	●	●	●	●
パウダーペーパー	●	●	●	●	●
トーンホールクリーナー ※	●3本	●3本	●3本	●3本	●3本
管楽器ウォータースーツ ※	●1枚	●1枚	●1枚	●1枚	●1枚
収納袋	●	●	●	●	●

※お手入れセットの仕様は別売りと内容量や入数が異なります。

金管楽器お手入れセット一覧							
楽器名	トランペット	トロンボーン		ホルン	ユーフォニアム	チューバ	
		(テナー)	(ロータリー付)			(ピストン)	(ロータリー)
セット価格	¥4,400	¥4,730	¥4,950	¥5,060	¥4,840	¥4,950	¥5,060
バルブオイル レギュラー ※	●				●	●	
ローターオイル ※			●	●			●
ロータースピンドルオイル ※				●			●
レバーオイル ※				●			●
ローター用ノズル				●			●
スライドグリス スティック	●	●	●		●	●	
トロンボーンスライドオイル		●	●				
ポリッシングクロス	●S	●M	●M	●M	●M	●M	●M
ポリッシングガーゼ ※Sサイズの仕様は同じ	●S2枚	●L1枚	●L1枚		●L1枚	●L1枚	
金管クリーニングスワブ	●TR	●EP	●EP	●HR	●EP	●BB	●BB
マウスピースブラシ	●S	●L	●L	●S	●L	●L	●L
管楽器ウォータースーツ ※	●1枚	●1枚	●1枚	●1枚	●1枚	●1枚	●1枚
収納袋	●	●	●	●	●	●	●

※お手入れセットの仕様は別売りと内容量や入数が異なります

※価格はすべて税込価格を表示しています



※写真はクラリネット用です



※写真はホルン用です

アクセサリ 《木管・金管楽器》

ストラップ

バスクラリネットストラップ ¥2,530
サクソフォーンストラップSSDX2 ¥5,500
首の疲れを軽減するストラップです。



ストラップ

トロンボーンハンドストラップ ¥1,452



F管付きトロンボーンの保持を補助するストラップです。

その他アクセサリ

①リッププレートパッチ
¥1,320 (12枚入り)



フルートのリッププレートに貼ることにより唇の滑りを防止します。

②リングキープラグ
¥880 (6枚入り)



フルートのリングキープラグ。

マウスピースパッチ 各¥1,078 (6枚入り)

[S] 0.1, 0.2mm

[M] 0.1, 0.2, 0.3, 0.5mm

[Mソフト] 0.5, 0.8mm

アンブシュアを安定させ、マウスピースの摩耗を防ぎます。



サムレストクッション

[S/M共用サイズ] 4色 ¥880

[Lサイズ] BKの1色 ¥880



Lサイズ

木管楽器の指掛けに差し込んで使用し、親指の負担を軽減するクッションです。

※OR,GRは在庫がなくなり次第終了



BK

YL

LBL

LPK

リードトリムペーパー ¥825

リード微調整用のサンドペーパーです。



その他アクセサリ

練習用マウスピース

【トランペット用、コルネット用、アルトホルン用、トロンボーン・ユーフォニアム細管用、トロンボーン・ユーフォニアム太管用】 各¥1,210

【ホルン用】 ¥1,155 【チューバ用】 ¥1,320



透明なマウスピースでアンブシュアのチェックに便利です。

ウォーターポット

【YEP642S用】 ¥5,280

【YEP321用】 ¥1,870

【YEP201用】 ¥1,870

※YE P201用、321用は製造番号10万番以降にのみ対応



YEP642S専用

YEP321用

YEP201用

バルブケーシングから出る水やオイルを受け、楽器や服が汚れるのを防ぎます。

ウォーターポット吸収体 詰替用

【YEP642S用】 ¥1,045

【YEP201・321用】 ¥990



YEP642S用 詰替用

トランペットスライドストッパー 各¥660

【M】 [L]



ケース類

リードケース (プラスチック製) 各¥2,970

【ダークブルー、ピンク、ホワイト各3色】

【E♭クラリネット用】 12枚収納可能

【ソプラノ・アルトサクソフォン用】

10枚収納可能



ダークブルー

ホワイト

ピンク

リードをやさしく、しっかりと支えるリードケースです。

ケース類

マウスピースポーチ (ナイロン製)

【トランペット、コルネット3本用】 ¥3,190

※ピンクのみ



※在庫がなくなり次第終了

厚みのあるクッション材と抗菌布の採用により、マウスピースを衛生的で安全に保管できます。

その他アクセサリ

サポートクッション

¥880



管楽器の指掛けやレバーなどに貼り、手や指の負担を軽減するためのシリコンゴム製クッションです。

楽器ケース用消臭剤デオドラント

【S】 ¥649 【M】 ¥913



S

M

楽器ケース用の消臭剤です。

ウォーターシート

【7枚入り】 ¥880 【50枚入り】 ¥4,950



楽器に溜まった水分を吸収して床の濡れを防ぎます。本番のステージでも目立ち難い木目調デザイン。

※価格はすべて税込価格を表示しています

その他アクセサリー

譜面台

譜面台(アルミ製モデル) **NEW**
MS-260AL ¥5,940
(専用ソフトケース付) 軽
量で持ち運び便利なアルミ製
軽量モデル。



譜面台ラック
MS-RKII ¥770
筆記用具やチューナーなどが
置けます。



MS-RKDX サイドカバー付 ¥1,155
取り外し可能なサイドカバー付きで小物の落下を
防止します。



チューナー専用マイクロフォン

TM-30 ¥2,420(ブラック、ホワイト、ピンク)
取り付けの簡単なチューナー専用マイクロフォンです。
ジャックをチューナーに、クリップを楽器に装着すると、
楽器の振動をチューナーに送ります。大勢の中でもチュー
ニングが可能です。



チューナー

TDM-700G ¥4,840(ゴールド)
TDM-700P ¥4,840(ピンク)
TDM-700GM ¥6,930(ゴールドマイク付)
チューナーとメトロノームの1台2役。チューナーで音程を
確認しながらメトロノームで基礎練習ができます。さらに
音を聞きながらメーターでチューニングができるサウンド
バック機能付。単4形乾電池2本で長期電池寿命。



TD-19 ¥3,300(ブラック、ホワイト)
必要機能だけを備えたベーシックなチューナー。文字が大
きく見やすいディスプレイと、操作性を考慮したボタン配置
が特長。



TD-38L ¥5,060(管楽器全般用)
TD-38S ¥5,060
(トランペット・トロンボーン用)
マルチアングル構造で自由に角度調整できるクリップ式
チューナー。シャトルスイッチで電源オン・オフが簡単。



振りメトロノーム

MP-90 ¥5,940
(ブラック、ピンク、ブルー、アイボリー)
ゼンマイ駆動による振り式メトロノーム。飽きのこない
色、ピアノの上に乗せて置いて調和する控え目なデザインです。
実用性を重視し、目盛りを見やすく、表面には指紋の
付きにくいシボ加工を施しました。



電子メトロノーム

ME-110 ¥3,520
(ブラック、スカイブルー、ピンク、ラズベリー)
軽く持ち運びしやすいスリムな形状。テンポは5つの
LED表示でわかりやすいです。



ME-340 ¥4,400
(ピアノフォルテ)
キーボード感覚の発音ボタン付で、聞きたい音がワンタッチ。
テンポは4つのLEDで見やすく、TAP機能付。



ME-55 クリップ式 ¥3,190
(ブラック、ブルー、ピンク、バイオレット)
譜面台や衣服に取り付けられるクリップ式。ダイヤル式で
音量調節が簡単です。



※価格はすべて税込価格を表示しています

シンセティックリードラインアップ



CLR シリーズ

1,870 円

1 枚入り

強度 2½ 3 3½



ASR シリーズ

1,980 円

1 枚入り

強度 2½ 3 3½



TSR シリーズ

2,200 円

1 枚入り

強度 2½ 3 3½

強度	強度別の特長	品番
2½	アンブシュアが鍛えられていなくても吹ける軽い吹奏感	CLR25 / ASR25 / TSR25
3	2½ と 3½ の間のバランスでアタックの反応が速い	CLR30 / ASR30 / TSR30
3½	適度な抵抗感があり、葦に近い音色	CLR35 / ASR35 / TSR35

シンセティックリードの特長

1 自然な感覚で演奏ができる

▶ 初心者こそ使って欲しい基本を重視した性能

音が出しやすく、クセのないクリーンな音色。ヤマハの定番マウスピース「4C」とも相性が良いように設計しています。

▶ 音色の作りやすさ

柔軟性は葦リード、既存の樹脂リードに譲りますが、音の出しやすさ、音色の作りやすさを狙っています。華やかでクリーンな音色。

▶ 3種類の強度をラインアップ

2½、3、3½をラインアップし演奏者の好みに応じて選択し、ご自身に最適なリードを見つけられます。

1 素材

繊維質を多く配合した新素材で葦に近い音色を目指しました。

2 テクスチャ

自然な感触を生む葦を模したテクスチャ。葦に近い感触、見た目を実現しました。

3 形状

中央にリブ(稜線)のある独自形状。音域全体をバランスよく吹けるようにしています。

4 熟処理

リード全体に熟処理加工を施し深い音色とスムーズな発音を実現しました。



5 強度刻印

表面に強度をレーザー刻印し、かすれにくく視認性を高めています。(裏面には音叉マーク)

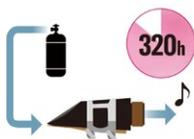
2 長く使える

▶ 経済的で長く使える

リードを実現

計320時間の演奏に耐える高い耐久性。

※ 8ヶ月*の使用を想定した合計320時間の吹鳴試験を実施。試験後も硬さや形状に変化はありませんでした。



*1ヶ月に20日の練習、1日あたり2時間吹奏と想定

3 安心して使える

▶ 毎日、安心して使うため

安全性に配慮

身体に有害な物質は含まれておらず*、マウスピースクリーナー等で洗浄、消毒が可能。いつでも安心、衛生的に使用する事ができます。



※厚生労働省が定める食品衛生試験等、日・米・欧をはじめとする規制に対応していることが証明されています。

お手入れ用品使用上のご注意

- お手入れの際には楽器に無理な力をかけず、やさしく扱ってください。
 - お手入れ用品は表面仕上げに合ったものをお使いください。
 - お手入れ用品を安全・快適にご利用いただくため、下記の場所での保管は避けてください。
- ・乳幼児の手の届くところ
 - ・直射日光があたるところ(劣化を早めたり変色する恐れがあります)
 - ・火気の近くなど、極端に高温や低温になるところ、および高温乾燥するところ



ヤマハ製品情報サイトも併せてご参照ください。
https://jp.yamaha.com/products/musical_instruments/

- ・カタログに印刷された商品の色調は、実際の商品と多少異なる場合があります。
- ・規格および仕様は、予告なく変更する場合があります。
- ・本カタログに記載の商品の価格はすべて税込金額を表示しています。

Yamaha **Music** Members

ヤマハミュージックメンバーズは、音楽を楽しむ方のための会員制サービスです。音楽や楽器に関する最新情報をお届けするほか、会員限定イベントの開催、コンサートやライブの優待など魅力的な特典をご用意しています。



まずはWebサイトに
アクセス!

<https://member1.jp.yamaha.com/>



アプリのダウンロードは
こちらから

<https://member1.jp.yamaha.com/app/>



吹部
Navi

吹部Navi

中学・高校の吹部生に向けて部活動のお助け情報をお届けする吹奏楽のポータルサイトです。また、小学校の管楽器活動、趣味で管楽器や打楽器を楽しむ方など、楽器が好きな皆さんも活用いただけます。



FAQ: 管打楽器を安心して楽しむために



FAQ: 学校用教育・機器を安心して楽しむために



長く、大切に使ってほしいから

ヤマハ管楽器安心アフターサポート



安心アフターサポート



ご購入時のお申込みで最長5年間のアフターサポート
大切な楽器を長く、安心してお使いいただくためには修理・メンテナンスが必要です。

株式会社ヤマハミュージックジャパン

お客様コミュニケーションセンター 管弦打楽器ご相談窓口

ナビダイヤル(全国共通) TEL : 0570-013-808

※全国どこからでも市内通話料金でおかけいただけます。

上記番号でつながらない場合は053-411-4744へおかけください。

営業時間: 月～金 10:00～17:00 (土曜・日曜・祝日・センター指定休日を除く)

楽器店名: